

取扱説明書

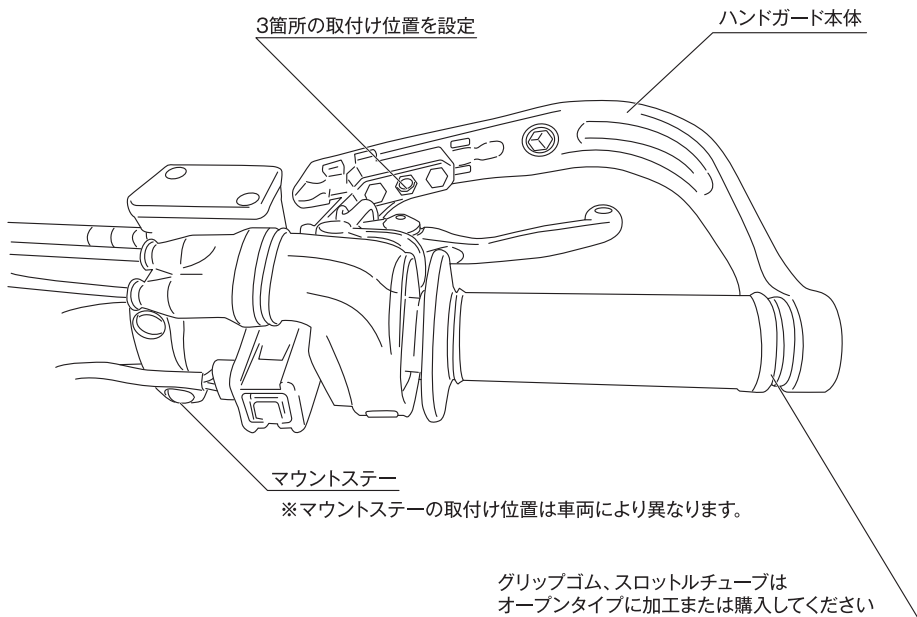
ZETA RACING アントラーハンドガード2

この度はZETA RACING商品をお買い上げいただき、誠にありがとうございます。
下記の内容をよくご覧になり正しく作業を行ってください。

1.注意事項

- ・既に車両に装着されている純正部品以外の製品、部品等によって本製品と干渉し使用できない場合があります。
- ・製品に対し、加工・改造を行わないでください。事故や破損の原因になります。

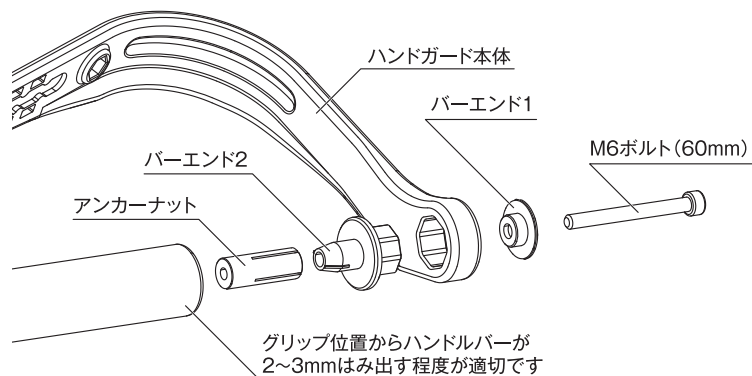
2.取付けイメージ



3.取付け方法

①バーエンドプラグの取付け

下の図のように組み立てハンドルバーに挿入してください。バーエンドプラグとハンドルバーに隙間がないよう仮止めします。



②マウントステーの取付け位置

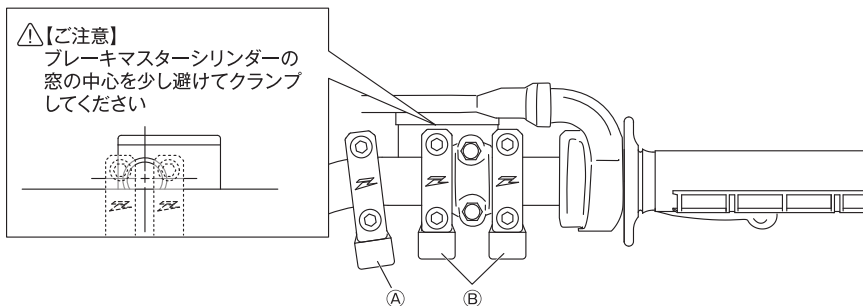
1) 下の図を参照し取付け位置を決めてください。

④: ハンドル曲げカーブへ差し掛かるクランプ

⑤: ハンドルストレート部へのクランプ

※車両により取付けができない箇所があります。

※レバーアダプター可動周辺に干渉しないように取付けてください。



〈トレール車への取付け〉

- ・車種により、スイッチボックス、レバー位置を移動させる必要があります。
- ・ハンドルの形状により取付けができない場合があります。

2) クランプ力は動かない程度の固定にしておきます。クランプを図④位置にする場合、適応径以内であればテーバーハンドルに取付け可能です。

適応径: 22.2~23.5mm

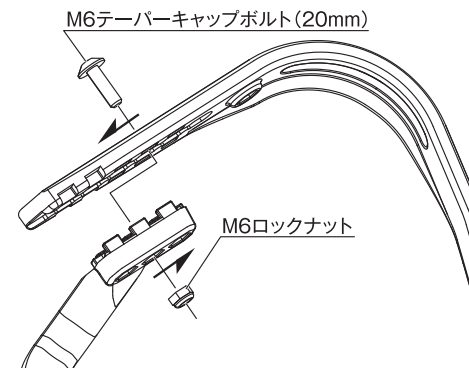
③ハンドガードとマウントステーの取付け

1) 3箇所の取付け位置の中で近い距離となる位置に取付けます。構造上、結合部分同士が少し離れていたりズレてしまうので、下の図の矢印のように お互いを引き寄せて取付けてください。

※大きく結合部が離れてしまった場合、マウントステーの取付け位置を再度調整してください。

※トレール車の場合引き寄せる量が多くなる場合があります。

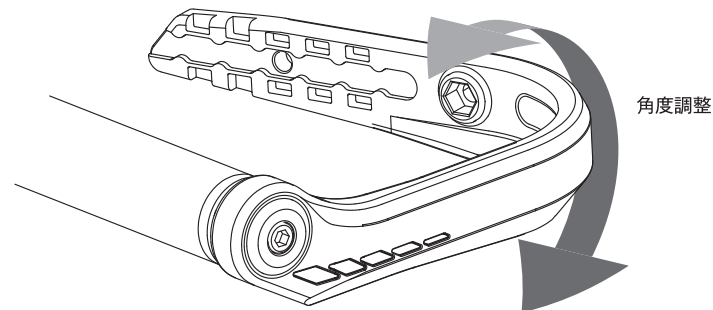
2) 付属のM6 テーバーキャップボルト (20mm) とロックナットを利用し、締め付けてください。



④角度調整

1) ハンドガード本体の角度を調整し、バーエンドプラグとハンドルバーに隙間がないよう強固に固定します。

2) ブレーキマスターシリンダー等に干渉がないことを確認し、マウントステークランプボルトを締め付け固定します。



4.機能紹介

ローテティング機能

転倒時、ハンドガード本体が回転することにより衝撃を緩和し本体の破損を軽減すると共に手首等の怪我のリスクを軽減する機能があります。

※ガード本体が回転した場合、手で元の位置に戻して復帰させてください。

※レバーの破損を防止する機能を優先したガードではありません。

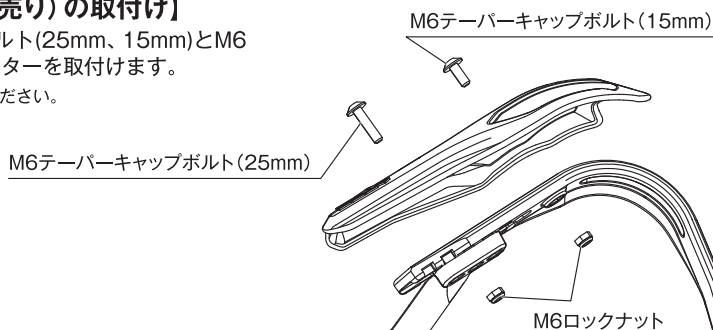
ZETA ピボットレバー、ピボットパッチの使用を推奨

5.オプションパーツ取付け方法

【ZETAプロテクター（別売り）の取付け】

付属のM6テーバーキャップボルト(25mm、15mm)とM6ロックナットを利用しプロテクターを取付けます。

※ボルトの長さに注意して取付けてください。



6.リブレースメントパーツ

各部のリブレースメントパーツがあります。破損又は機能低下した部位があれば交換してください。

リブレースメントガードキット（内容：ガード本体）

品番：G7094/メーカー品番：ZE73-2911

リブレースメントバーエンドセット（内容：バーエンドプラグ、アンカー等）

品番：G7096/メーカー品番：ZE73-2929

リブレースメントマウントキット（内容：マウントステー、クランプ）

品番：G7095/メーカー品番：ZE73-2931

株式会社 ダートフリーク

〒489-0005 愛知県瀬戸市中水野町2-30